

船舶事故等調査報告書

平成23年3月31日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2010長第78号	
事故等種類	衝突	
発生日時	平成22年6月20日 23時21分ごろ	
発生場所	長崎県平戸市二神島 ^{ふたがみじま} 東方沖 二神島灯台から真方位091° 9, 100m 付近 (概位 北緯33° 36.2' 東経129° 39.1')	
事故等調査の経過	平成22年7月30日、本事故の調査を担当する主管調査官（長崎事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報	<p>船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等</p> <p>A コンテナ船 ^{ミンチョウ} MINGZHOU56（中華人民共和国）、6,367トン 8321979（IMO番号）、NINGBO OCEAN SHIPPING CO., LTD（中華人民共和国）</p> <p>B 漁船 ^{はくおう} 白鷗丸、17トン NS2-13753（漁船登録番号）、有限会社白石水産</p>	
乗組員等に関する情報	<p>A 三等航海士A、中華人民共和国発給の海技免許</p> <p>B 船長B、一級小型船舶操縦士</p>	
死傷者等	なし	
損傷	<p>A 球状船首上部外板及び左舷船首部外板に擦過痕</p> <p>B 右舷外板、船底外板及び船首船倉内板等に亀裂及び擦過傷</p>	
事故等の経過	A船は、船長A及び三等航海士ほか21人が乗り組み、約13ノット(kn)の速力で西南西進中、B船は、船長Bが1人で乗り組み、約10knの速力で魚群探索中、平成22年6月20日23時21分ごろ、二神島東方沖において、A船の左舷船首部とB船の右舷船首部とが衝突した。	
気象・海象	気象：天気 晴れ、風向 南西、風速 約3m/s、視界 良好 海象：平穏	
その他の事項	<p>A船は、三等航海士と操舵手が航海当直に当たっていた。</p> <p>A船は、衝突直前に汽笛を鳴らし、右舵一杯をとった。</p> <p>B船は、魚群探索のため、ソナー画面に意識を集中していた。</p>	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	<p>あり</p> <p>なし</p> <p>なし</p> <p>A船は、二神島東方沖を西南西進中、B船に対し汽笛信号を行ったのち、右転した可能性があると考えられるが、A船乗組員から十分な情報が得られなかったため、衝突に至る状況を明らかにすることはできなかった。</p> <p>B船は、二神島東方沖において魚群探索をしながら航行中、ソナー画面に意識を集中し、見張りを行っていなかった可能性があると考えられる。</p>

原因	本事故は、夜間、二神島東方沖において、A船が西南西進中、B船が魚群探索をしながら航行中、両船が衝突したことにより発生したものと考えられる。
----	---